

会議名	(仮称)市民参画条例策定委員会グループ会議 火曜日グループ(要旨)		
日時	平成18年10月3日(火) 午後7時~9時	場所	市役所東館7階 701会議室
出席者	火曜日グループ 3名(米田、古川、佐々木)		
	職員 2名(武林、和田)		
内 容			
グループ会議			
運営委員会の報告			
<ul style="list-style-type: none"> ・自己紹介シートはやめる。 ・運営委員の代理出席はOKである。 ・運営委員会の策定委員の傍聴は認める(但し発言は控えてもらう) ・全体会議は運営委員会の報告と勉強会とする ・全体会議の時間は3時間にしてはどうか ・内容は 運営委員会の報告 行政からの市民参画の現状 アドバイザーからの話にする 			
全体会議について			
前回の全体会議から			
<ul style="list-style-type: none"> ・それぞれが勝手に話し出せば2時間、3時間あっても足りない ・前回の全体会議での話は奇麗事ではないか、どこに問題があるのかわからない ・ワアワア言ってもその中で一つ二つ光る意見があればいい ・行政の話に対しての批判はさけるべき。話が前に進まない。 ・自分の活動をアピールする場ではない、みんなが参加できるようにする場である 			
今後の全体会議について			
<ul style="list-style-type: none"> ・時間を延ばしても話が横にずれてしまって進まないのではないか ・3時間にする意図がわからない、それぞれが勝手に話している感じがする ・意見の交換等をしていれば3時間は必要 ・全体会を勉強会と位置づけ各委員の知識の共有化をはかる ・行政も悩みを打ち明けて欲しい。それに対しての解決策を探る ・行政からの話では、市民に協力して欲しいことを投げかけて欲しい 			

- ・全体会でもらった資料を基に話をしていく
- ・先生の話からは知識を、行政からは市の現状を聞く
- ・みんなのレベルアップのため月 1 回で開催する

グループ会議について

テーマについて

- ・西宮が抱える問題から始める
- ・問題点を出し、どうするかを話あう
- ・日頃感じている問題点を用紙に書いて提出する

話し合いについて

- ・条例をつくっていく上で、西宮の特色を組み入れていく
- ・いい点、悪い点の整理
- ・市・市民・事業者等のそれぞれが担う役割を明確にする
- ・最終目的は条例の策定だが、大事なのはどのような項目を入れていくかである
- ・テーマを決め、自分達で勉強し、又市にも聞いたりして進めていく
- ・例えば、道が悪いただけではダメ。だからどうなのかが必要。現象だけではダメ

その他

- ・ひとつのテーマでは問題点を挙げにくい
- ・テーマを決めずに問題点のみを羅列し、集約して進めるほうがいいのではないか
- ・人口が増えているのは住みやすいから。緑がある、道がいい、交通の便もいい。

その他

- ・行政への批判ではなく建設的な意見を出すようにすべき
- ・被害者意識はダメ
- ・問題点を列挙して欲しい
- ・県と市がもっと連携をとるべき
- ・市政の白書みたいなものが必要
- ・お互い（市民と行政）が分かり合えれば腹を割って話せる
- ・みんなが興味あることをしていけないといけない
- ・行政と一緒に考えていけないといけない
- ・楽しくやらないといけない、苦痛になったらいやになる
- ・昔は近所付き合いがあったが、マンションが増えて少なくなっている
- ・自治会は何をしているのか。自治会活動のPRがいる

決定事項

全体会議について

全体会議は3時間（但しメニューをしっかりと決める）

時間は6時30分～9時30分

グループでのテーマについて

フリーで問題点を挙げて整理して議論していく

運営委員会で整理したテーマを各グループに割り振る

他のグループでも興味のあるテーマには参加自由

グループ会議開催日

第1火曜日 7時～